

イベント・研修会・スポーツなど＜専教振＞

●キャリア教育技法研修会

10月26日に大阪府・大阪ガーデンパレス、11月15日に東京都・アルカディア市ヶ谷をそれぞれ会場として、専教振主催「キャリア教育技法研修会」（文部科学省平成22年度教育研修活動補助事業）が開催された。受講者は大阪会場67名、東京会場65名。

講師は、専教振キャリア・サポート教材開発研究委員会の岡村慎一委員長（大阪・東京会場）、財津香壽子委員・西田君美雄委員（大阪会場）、神山恵美子委員・上浦環委員・浅輪玲子委員（東京会場）。

本研修会は、キャリア教育の重要性とあるべき姿についての考察を行うとともに、本年4月に専教振が刊行した学生向け教材『チーム学習型キャリア教育ワークブック やる気の根っこ』を素材として活用し、キャリア教育への理解とその実践方法を普及推進することを目的として実施。

研修プログラムは、両会場とも、「キャリア教育の重要性と教育技法」と題した講演に続き、「実践・新しいキャリア教育技法」をテーマに、グループワークを中心とした体験学習スタイルを取り入れながら進められ、最後に全体シェアリングと質疑応答を行い、全日程を終了。

●ビジネス教育「教員と講師のための研修会」

「全ての教育分野、全ての学校でビジネス教育を実践」を目標に例年全国各地区で開催している。主な内容は、専門学校講師陣によるビジネス教育の導入事例、授業での取り組み方、ビジネス能力検定の紹介や指導がポイントとなっている。

沖縄会場 9月8日 沖縄県・産業支援センター

事例発表①「また会いたくなる人間関係を築くために」木村早苗（ホスピタリティツーリズム専門学校大阪）

事例発表②「仕事を任される“人財”を生み出す実践事例」山本航（国際ペット専門学校金沢、国際ビューティ・ブライダル専門学校金沢）

検定受験の研究「問題作成の視点から」山崎厚ビジネス能力検定問題作成委員会委員長

【参加数 30名】

●学校評価等研修会

10月27日、専教振・全国学校法人立専門学校協会の共催による学校評価等研修会（大阪会場）が、大阪府・大阪ガーデンパレスにて開催された。受講者は102名。

（財）専教振福田益和理事長の開会挨拶に続く最初の講演は、株式会社コンピュータ教育工学研究所の江島夏実代表取締役による「学校運営のための自己点検・評価と第三者評価」。

NPO 法人私立専門学校等評価研究機構の策定している評価基準の一部を受講者が実際に記述して自己評価を体験するとともに、「どのような自己評価がどのように学校運営に役立つと考えているのか?」「第三者評価者はどのような目で行うのか?」等についての講演が行われた。

続いて行われた「第三者評価実施校の実例」では、既に評価研究機構の第三者評価を受

けた日本電子専門学校の前賀稔邦校長が「第三者評価に至るまでの経緯」と「第三者評価実施による学内の変化等」について講演を行った。

なお、11月16日には同一内容の研修が東京都・アルカディア市ヶ谷を会場として開催され、91名が受講した。

●専門学校留学生担当者研修会を開催

11月24日、専教振・全国学校法人立専門学校協会の共催により、専門学校留学生担当者研修会が東京都・アルカディア市ヶ谷において開催された。出席者は184名。

全国学校法人立専門学校協会の武田哲一委員長の開会挨拶に続く最初の講演は、法務省入国管理局入国在留課井上 隆彦留学審査係長による「出入国管理の現状及び諸施策について」。井上係長からは、出入国管理及び難民認定法の概要と改正の解説を中心に、適切な留学生の受入れとその管理の重要性について講演が行われた。

続いて、東京入国管理局留学審査部門の加藤剛統括審査官が「入国・在留関係等諸申請の実務について」と題し、①在留資格認定証明書交付申請、②各種在留申請等、③適切な入学選抜及び在籍管理等に関する具体的な講演を行った。

最後に、文部科学省生涯学習政策局専修学校教育振興室の塩原誠志室長が「専門学校における留学生受入れ枠の弾力化等の対応策について」の演題で、平成22年9月に文科省より出された2つの通知に関する詳しい講演を行った。

●教員国内派遣研修事業・教員研究奨励事業のご案内

専修学校教育の振興と専修学校教員の資質向上に資することを目的として、下記の研修事業・研究事業の参加者を募集しています。

①**教員国内派遣研修事業**…国内の教育・研究機関または企業等に一定期間派遣し、知識及び技術を研修し、研究成果を論文としてまとめる。

②**教員研究奨励事業**…研究活動を推進・奨励し、研究成果を論文としてまとめる。

参加希望校は、各都道府県専各協会に各申請書類を平成23年1月7日までに提出願います。

詳しくは、各都道府県専各協会または専教振へお問い合わせください。